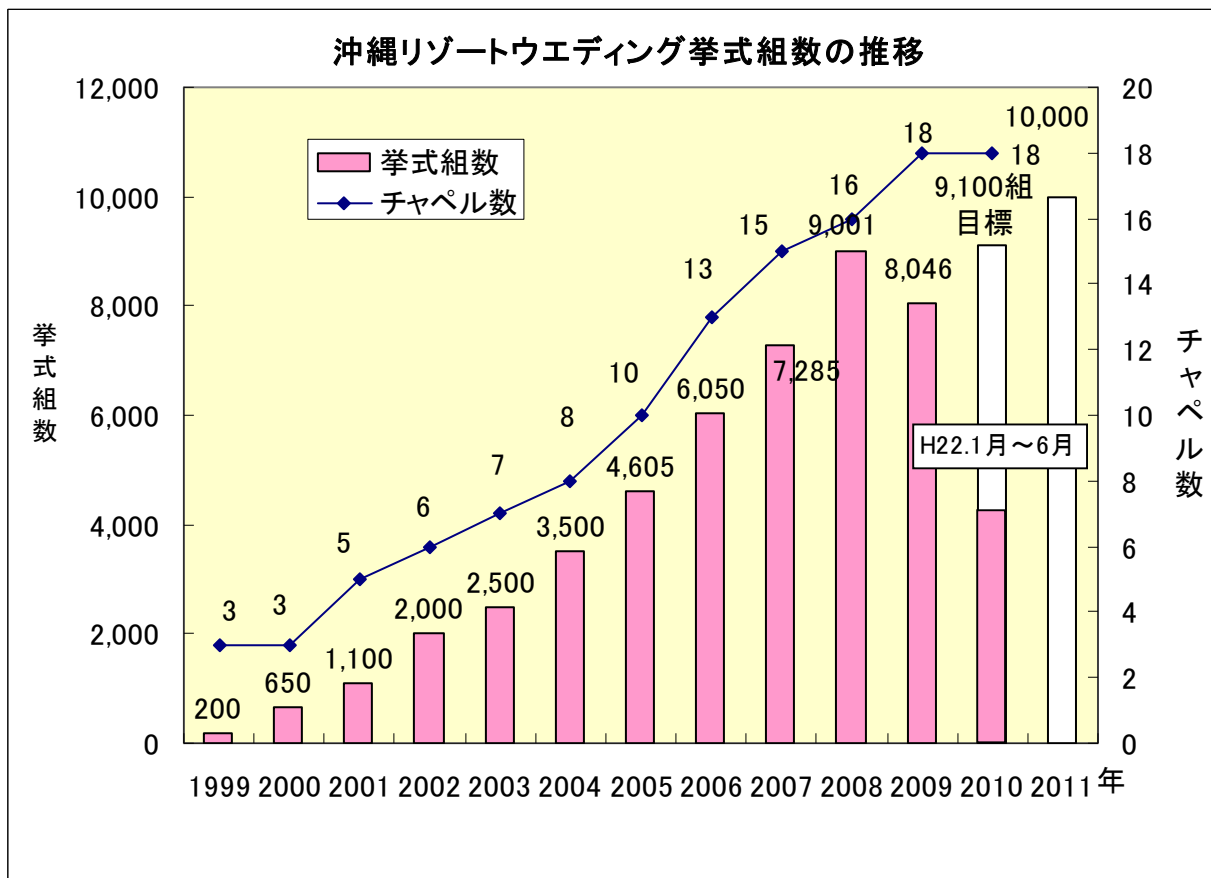


平成 22 年 9 月 17 日
 沖縄県観光振興課

平成 22 年 1 月～6 月沖縄リゾートウエディング 3, 9 5 6 組 <プレスリリース>

平成 22 年 1 月～6 月「沖縄リゾートウエディング」の挙式組数は、3, 9 5 6 組となり、対前年同期比 99.6%（14 組減）となりました。そのうち海外からの挙式組数は 89 組となりましたことをご報告致します。



※調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 61 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった 29 社の数値を集計

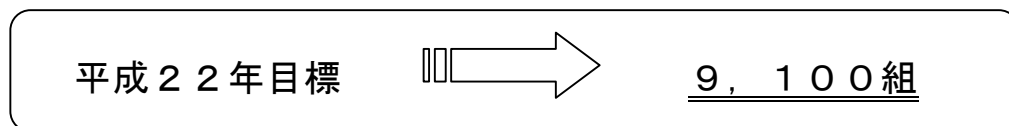
➤ 傾向

景気低迷による先行き不安や、円高の影響等で海外に流れている懸念がある。来春、新たに 2 箇所チャペルオープン予定。

➤ 平成 22 年度 沖縄県・(財) 沖縄観光コンベンションビューローの取り組み

- ① マスメディアを活用した広報宣伝活動
- ② 県・OCVB・県内関係企業による「沖縄リゾートウエディング連絡会」の開催（年 6 回）
- ③ 中国婚礼写真会社の沖縄視察協力（9 月）
- ④ 香港からのカップルを取材するための現地メディア招聘（12 月）
- ⑤ 沖縄リゾートウエディングフェアへの支援（1 月）
- ⑥ 香港ウエディングエキスポへの出展（2 月）

➤ 平成 22 年目標挙式組数



平成 22 年 1 月～6 月については、前年並みで推移しているが、円高の影響で海外へ流れることが懸念される。平成 22 年 9, 100 組の目標達成の実現に向け引き続き、積極的なプロモーション活動を行う。

国内市場においては、「リゾートウエディングエリア」としての更なる認知向上を図るための情報発信とともに、結婚記念日を祝うカップルやこれまで式を挙げていないカップルを対象とした「沖縄アニバーサリーウエディング」を推進し、市場開拓に努めるものとする。

また、香港、上海、台湾を中心とした海外市場においてプロモーション活動を行うとともに、受入体制の強化を図り、顧客満足度の向上に努める。

沖縄リゾートウエディングとは・・・

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。

県では、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し、新郎新婦及びその参列者が、挙式・披露宴で「感動に満ちた祝福の時間」を共有するとともに、多彩なアフターウエディング等で「思い出深い特別な日」を過ごすことを目的に、沖縄でウエディングを行うことを「沖縄リゾートウエディング」とします。

【問い合わせ】

沖縄県観光商工部観光振興課

担当：宮里

TEL：098-866-2764/FAX：098-866-2765

*** 平成22年1月～6月沖縄リゾートウエディングの特徴 ***

1. 月別挙式状況

- (1) トップシーズン：3月～4月
- (2) ボトムシーズン：1月

2. ウエディングスタイルの状況

最も人気の高いウエディングスタイルは、「チャペルウエディング」で、全体の約9割を占めている。

このほか、沖縄の青い海や白い砂浜等をロケーションとした「フォトウエディング」が増加傾向にある。

3. 地域別の状況

関東地方からの申込が最も多く、約4割を占めている。最も割合が低い地域は、四国地方となっている。

また、東アジアを中心とした海外からの挙式組数が増加している。

4. 平均参列者数

平均参列者数は19名で、新郎新婦を合わせると一組あたり21名、約8万名の方がウエディングのため来県していると推計される。

$$3,956 \text{組} \times 21 \text{名 (新郎新婦2名 + 参列者19名)} = 83,076 \text{名}$$

5. 挙式等に係る費用

挙式等に係る費用は、挙式・披露宴を行う場合には約85万円、挙式のみの場合には約31万円となっており、観光客一人あたり県内消費額が約6万6千円（※）であることから、ウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも約67億円と推計される。（※平成21年度観光収入 沖縄県観光企画課調査）

$$(3,956 \text{組} \times 31 \text{万円}) + (83,076 \text{名} \times 6 \text{万6千円}) \approx 67 \text{億円}$$

6. 滞在日数

新郎新婦は4日間、参列者は3日間滞在する傾向にある。

7. 悪天候対策

挙式時の悪天候に対し、半数以上の会社が雨天・台風対策が有ると回答し、屋外から屋内への会場の変更、挙式日の変更等の対策を講じている。